

世界史 A

科・学年	全科・1年	単位数	2	教科書・教材	新版世界史A
------	-------	-----	---	--------	--------

1. 学習の目標

近現代史を中心とする世界の歴史について、諸資料に基づきながら地理的条件や日本の歴史と関連付けて理解し、現代の諸課題を歴史的観点から考えることによって、歴史的思考力を身につけ、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うことを目標とします。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
・世界史へのいざない	自然環境と歴史、日本史と世界史のつながりに関するテーマを考察することで世界史学習の基本的技能に触れるとともに、理と歴史への関心を高め、世界史学習の意義を理解する。
・世界の一体化と日本	近現代世界を理解するための前提として、ユーラシアの諸文明の特質を理解するとともに、16世紀以降の世界商業の進展や資本主義の確立を軸として、世界が一体化に向かう過程を理解させる。その際、世界の動向と日本とのかかわりに着目する。
・地球社会と日本	地球規模のつながりを持つ現代世界の特質と展開過程を理解し、人類の課題について歴史的観点から考える。その際、世界の動向と日本とのかかわりに着目する。

3. 担当者からのメッセージ

歴史の裏側にあるエピソードや新聞記事も取り入れ、楽しい授業を目指します。はっきりとした典拠に基づかないインターネットによる陽炎のような知識に惑わされない力を身につけましょう。さまざまな人間ドラマを通じて、歴史が好きになってくれることを願っています。

日本史 A

科・学年	全科・2年（選択）	単位数	2	教科書・教材	改訂版 日本史A
------	-----------	-----	---	--------	----------

1. 学習の目標

我が国の近現代の歴史の展開を、諸資料に基づき、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら、現代の諸課題に着目して考察することにより、歴史的思考力を身につけ、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養うことを目標とします。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
・私たちの時代と歴史	現代の社会やその諸課題は、歴史的に形成されたものであるという観点から、近現代の歴史的事象と現在との結び付きを考える活動を通して、歴史への関心を高め、歴史を学ぶ意義を理解する。
・近代の日本と世界	開国前後から第二次世界大戦終結までの政治や経済・国際環境・国民生活や文化の様子について、相互の関連を重視しながら考察する。
・現代の日本と世界	第二次世界大戦後の政治や経済・国際社会・国民生活や文化の動向について、現代の諸課題と近現代の歴史との関連を重視しながら考察する。

3. 担当者からのメッセージ

歴史の裏側にあるエピソードや新聞記事も取り入れ、楽しい授業を目指します。はっきりとした典拠に基づかないインターネットによる陽炎のような知識に惑わされない力を身につけましょう。さまざまな人間ドラマを通じて、歴史が好きになってくれることを願っています。

地 理 A

科・学年	全科 2年生	単位数	2	教科書・教材	新地理A、新詳高等地図
------	--------	-----	---	--------	-------------

1. 学習の目標

現代世界の地理的な様々な課題を地域性や歴史的背景、日常生活との関連を踏まえて考え、現代世界の地理的認識を育てる。地理的な見方や考え方を身に付け、国際社会を主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を育てる。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
・ 現代世界の特色と様々な課題を地理的な視点から考える。	・ 世界の様々な地域の生活・文化や地球的課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考え、現代世界の地理的認識を深めるとともに、地理的技能及び地理的な見方や考え方を身に付ける。
・ 生活圏の諸課題を地理的な視点から考える。	・ 生活圏の様々な課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考え、地理的技能や地理的な見方や考え方を身に付ける。

3. 担当者からのメッセージ

現在の国際情勢は日々刻々と変化しています。現在の世界の在り方を理解し、今後の国際社会の動きをとらえられる視点をもちましょう。また地理的なものの考え方を身に付けることは、今後の皆さんの視野を広げ、豊かな人生を送る助けになるものと思います。

現 代 社 会

科・学年	全科 3年	単位数	2	教科書・教材	最新現代社会（実教出版）
------	-------	-----	---	--------	--------------

1. 学習の目標

人間の尊重と科学的な探究の精神をもとに、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深め、現代社会の基本的な問題について主体的に考え、公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考える力の基礎を育て、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

2. 学習の内容

学習内容	主な学習活動
・ 私たちの生きる社会	・ 現代社会における様々な課題を扱う中で、社会の在り方を考える基本として、幸福、正義、公正などについて理解する。現代社会に対する関心を高め、いかに生きるかを主体的に考えることの大切さを自覚する。
・ 現代社会と人間としての在り方生き方	・ 現代社会について、倫理、社会、文化、政治、法、経済、国際社会など多様な角度から理解する。自己とのかかわりに目を向け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について考える。

3. 担当者からのメッセージ

現代の社会で話題になっている年金問題、少子高齢社会、民族紛争等に興味関心を持ち、自分自身の問題ととらえて、それぞれの事柄を理解し原因の解明と解決策を考える力を身に付けて欲しいです。その時役に立つのが新聞・テレビなどのメディアです。積極的にニュースを見てください。政治について身近に考える機会を設けていきます。ぜひ積極的に参加してください。